

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県海老名警察署協議会
日 時	令和5年7月25日（火）午後1時55分から午後3時45分までの間
場 所	神奈川県海老名警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 猪熊政喜、飯塚由紀子、佐藤修一、二見隆江、高柳敦子、坂野千幸 計6人</p> <p>2 警察署側 署長 下山幸男、副署長 山川 満、警務課長 小澤可憲、留置管理課長 坂田健司、会計課長 園部貴博、生活安全課長 小島章政、刑事課長 小口真也、地域課長 江幡宏之、交通課長 松下和則、警備課長 瀬戸伸也 計10人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	<p>1 諮問 「人材確保の推進と若手の育成方策について」</p> <p>2 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「採用活動の3本柱」の取組の推進 ・ 幅広い広報啓発活動の実施 ・ 取扱現場における機会教養の充実 ・ 上司や先輩によるきめ細やかな指導教養の実施 <p>3 措置結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一回警察官採用試験の一次試験に合格した海老名市在住の受験者に対し、二次試験対策として当署において模擬面接を実施した。 ・ 第二回警察官採用試験に関し、当署の公式ツイッター及び「よみうり防犯伝言板」での情報発信を行った。 ・ 事件事故の取扱現場において、若手警察官に対し、各係員による指導の下、実況見分要領や鑑識活動要領等について機会を捉えた教養を行った。 ・ 若手警察官から最若手の勤務員に書類作成要領を指導したほか、警備課員の指導の下、若手警察官が装備資器材の使用訓練を実施した。また、本部地域総務課所属の職務質問指導班が当署員に対し、職務質問の実施要領について指導教養を行った。
	諮問
	風水害発生時における警察の対応について
	答申
	<p>1 装備資器材の使用訓練の実施</p> <p>2 他機関との連携と合同訓練の実施</p> <p>3 住民に向けた災害対策の広報の実施</p>
	業務説明
前四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進結果及び今四半期（7月から9月まで）	

の業務推進重点について説明を実施した。

協議会からの要望・意見等

- ・ いざ災害が発生した時に誰でも装備資器材を使いこなせるよう、点検と使用訓練を繰り返してほしい。
- ・ 市役所や消防等と連携し、指揮命令系統の点検や見直し、合同訓練を行って災害に備えてほしい。
- ・ 平素から住民に向けた広報や情報発信を積極的に行い、災害発生時に正確に情報が伝わるようにしてほしい。